

# 滝田医院ニュース 第47号

〒022-0001 大船渡市末崎町字平林75-1 滝田医院 電話0192-29-3108  
内科(循環器、呼吸器、消化器)

院長 滝田有(たきた たもつ):医学博士・日本内科学会認定総合内科専門医・日本循環器学会認定循環器専門医

●当院は「予約優先制」です。定期受診の方は待ち時間が少なくなります。もちろん急病の方は予約なしで受診できます。当日の予約は出来ません。

**臨時休診のお知らせ:5月27日(土)は臨時休診となります。ご注意ください。定期受診の方は予約を取ることをお勧めします。**

**要注意**  
定期の方はなるべく予約を!

## 開業満14年。現在地で増築しました

4月1日をもって当院は開業満14年を迎えました。平成15年に細浦駅前が開業、満8年を迎える直前に大津波に被災。満9年からは現在の平林のプレハブで迎えています。待合室はそれなりに広く大きく混み合う事ありませんでした。しかしベッドは検査・点滴兼用で1床のみでした。このため点滴が出来なかったり、待合室で点滴をしたりしてご迷惑をかけたきました。職員の休憩室は実質3畳ほど。多い時で4人の職員を詰め込んでいました。さらに私が医師会会長になってから5年を超えますが、岩手県庁や気仙各方面、未来かなえ機構も含めて多くの方が面談や相談にいらっしやいます。

その対応も患者さんと同様に診察室でせざるをえませんでした。これを解消するため今回プレハブの建物に接続するように木造平屋を増築しました。職員休憩室と院長室(兼応接室)となります。既存のプレハブ部分は空きスペースが出来ますので患者さん用ベッドが3床に増えました。昼休みにお越しの際は受付の用紙に記名いただきお待ちください。また緊急の際はお持ちの携帯電話で0192-29-3108をお呼び下さい。



### 目次:

開業14年・増築ご報告 1



松嶋様の絵 寄贈 1

ジェネリックって  
金沢で学会 2

未来の「細浦」 2

●<http://takita.webmipr.jp/>

## 松嶋神社の油絵 寄贈頂きました

津波前の細浦湾頭にお社がありました。十二年に一回の例大祭を行う我が家の氏神「松嶋様」です。私は別当職として平成13年に例大祭を行いました。皆様のご協力により大船渡湾に神輿の海上渡御をしたことが懐かしく思い出されます。大津波のあと、紆余曲折を経て現在は熊野神社総代会が別当となり、お社は大阪の学校法人からの寄付で再建されました。油絵は津波前の松嶋様を、岸壁で遊ぶ子供たちを織り込みながら描いたものです。私も小学校時代よく遊んだものでした。

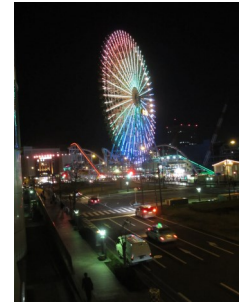


内田の梅澤慶子様が描いた力作で末崎町文化祭に出品されました。ご寄贈頂きましたので皆様の目に一番触れるよう玄関入って左側に飾ってあります。

## 何度でも書きます。お薬の話

薬の種類はどんどん増えていきます。後発医薬品(ジェネリックと言います)の使用を国が奨励しているためです。市町村や協会けんぽなどの保険者(お金を払う側)から皆さんに葉書が来て「ジェネリックを処方してもらおう」との趣旨が書いてあります。当院でも積極的にジェネリックを処方しています。ただ注意していただきたいのはジェネリックは品質のいいもの、悪いものがあるということです。何も皆さんに「選べ」と言って

いる訳ではありません。こちらで選んで良い品質のジェネリックはちゃんと処方していますよ、という事をご理解ください。種類が増えているため「あの黄色い薬」とか「小さい白い錠剤」と言われても分かりません。患者さんの方から薬をどうこうしたいときは必ず薬の名前を言ってもらるか、薬局が発行する説明書を使ってください。医者に言うのが面倒だと薬局に行ってから変更を申し出る方もいますが、必ず薬局から医者の方に問い合わせが来ることになっています。



横浜の夜景

## 第81回日本循環器学会(金沢)に出席

3月、4月は臨時休診を頂き皆さんには大変ご迷惑をかけました。開業以来ほぼ毎年(平成23年は除きますが)3、4月は学会に出席することが多く、毎度のご迷惑となります。医者はが学会と言うと「遊びに行く口実」だと思われる向きも多いかと思えます。昔は確かにそのきらいがありました。最近では世知辛い世の中、なかなか遊ばせてくれません。専門医と言う資格を維持するためにはしっかり学会に参加して学んでいかなければなりません。私は循環器と総合内科、二つの専門医資格を持っています。ネットで調べればわかることですが、田舎

の開業医で専門医資格を2つ持っている人間はそんなに多くはありません。ちなみに専門医でなくとも「自分は何科」と言うのは勝手に名乗っていいのです。(自由標榜制と言います) 昨年の第80回は仙台開催でしたが、被災経験と復興について発表をさせていただきました。今年は発表もなくある意味気楽でしたが、小友町出身で金沢在住の親戚と30年ぶりに再会するなど楽しい思い出をさせていただきました。学会から得られた最新の知見や人々と会ってリフレッシュした自分の気持ちを患者さんにも還元すべく思っております。



仮設住宅が6年ぶりに除かれた末小校庭仮設だった皆様、お疲れ様でした！

## 新しい細浦の将来

細浦のまちづくりもゆっくりながらも進んでいるようです。ご近所の亀屋さんや山川時計店が新店舗を建てましたし、港の防潮堤も一部完成、港沿いの県道もかさ上げ舗装されました。そんななか細浦駅前の旧滝田医院跡地もクレーン車が入り込み工事をやっています。車で通りかかった皆様方は滝田医院の新築工事だと思った方が多いようですが、残念ながら違います。

「細浦77番地」は大半を市に売却しました。細浦の住民の皆さんが移転した高台(天理教よりさらに山側)から細浦港に下りてくる新しい市道のために用地を提供したのです。今行っているのはその道路工事とBRTの下をくぐるガードの工事です。将来天理教と細浦高台の間を通り船河原から平林に抜ける県道沿いに新滝田医院を造ろうと夢想しています。後継者が居ないので夢に終わるかもしれませんけれど。



長源寺さんからBRT細浦駅方面を見下ろす。